

心理学統計法実習

(Practical Training in Psychological Statistics)

授業時間	秋C 木・金曜日5・6時限		
担当教員	登藤 直弥		
履修年次	1	単位数	1.0
授業概要	心理学統計法IおよびIIで学んだ各種手法について,実習形式で学び,理解の定着を図る。		
受講対象者	心理学類生に限る。		
授業内容	心理学統計法IおよびIIで学んだ各種手法について,インストラクターの指示に従いながら実習を行う。		
評価方法	実習への取り組み方等をふまえ,総合的に評価する。		
教科書	南風原朝和 心理統計学の基礎 統合的理解のために 有斐閣 2002		
参考書	南風原朝和・平井洋子・杉澤武俊 心理統計学ワークブック 理解の確認と深化のために 有斐閣 2009		
備考	2017年度以前の心理学類入学者は,これを「心理統計実習I」の単位とする。		

授業計画

春ABの「心理学統計法I」および秋ABの「心理学統計法II」で学んだ,平均,分散,相関係数などの記述統計量,確率モデルと標本分布の関係,推定と検定の基本的な考え方,カイ2乗検定,(重)回帰分析,t検定,分散分析,因子分析,共分散構造分析,といった事項について,実習を通して理解を深める。